

事務局だより



公益社団法人大分市シルバー人材センター
大分市高城西町 32-16/☎ 097-552-3220
<http://oita.o-sjc.com/>

理念《自主・自立・共働・共助》

平成25年11月号
(発行日 平成25年10月25日)

今年の秋は台風が多いと思います。それも9月になって発生数が増え、10月になっても大型台風の発生が相次ぎました。それにより作業手順、スケジュール調整に苦慮なされていると思います。日中の暑さとは逆に、朝晩は肌寒い季節となりました。気温の差も大きい今日この頃です、会員の皆さまには体調管理に充分お気を付け下さい。

受注状況のお知らせ

【受注金額 実績表:単位千円】

《月刊ポイント》 8月に続き2カ月連続で前年実績を下回りました。減少の大きかった職種は草刈り▲1,504草取り▲2,074です。一方で軽度生活援助事業の受注件数が過去最高の481件となりました。会員皆さまで、地域での声掛けで仕事の獲得に、努力しましょう。

項目	9月			累計(4月~9月)			
	25年度	24年度	増減	25年度	24年度	増減	
受注金額トータル	42,816	45,183	▼2,367	257,847	247,629	10,218	
主な職種	剪定・運搬投棄	12,401	12,800	▼399	66,179	63,643	2,536
	除草・運搬投棄	7,287	10,865	▼3,578	48,329	52,035	▼3,706
	商品管理等管理業務	8,077	7,987	90	48,622	49,548	▼926
	屋内外清掃	4,236	3,902	334	26,378	24,556	1,822
	介護予防・生活支援 家事援助	1,352	1,623	▼271	7,807	8,748	▼941

○尾林耕次会員さん 快挙!

放置自転車再生業務(業務地:米良)に従事されている尾林会員さんが、このほど福岡市で実施された自転車安全整備技能検定試験に見事合格されました。この検定試験は国家公安委員会の委託を受け公益財団法人日本交通管理技術協会が実施しており、この試験に合格したということは尾林会員が自転車整備を行う上で、極めて重要な価値のある技術を身につけていることを認められたことでもあります。

大きな不安を抱えながら、試験地である福岡市まで受験用の自転車をご自分で運ぶなど大変だったとは思いますが、学科・実技・面接の各試験を一発でクリアされました。これも、常日頃の尾林会員のたゆまぬ努力と技術研さんに邁進する真摯な取り組みの成果だと事務局一同確信いたしております。

尾林会員さん、今後も益々お元気で頑張ってください。本当におめでとうございます。

○発注者(お客さん)への連絡を速やかに!

ひと頃には比べたら幾分減ってきましたが、事務局への苦情電話の多くは「シルバーに○○の仕事の注文をしたが、その後何も連絡がない。どうなっているのか。事務局はちゃんと受付をしてくれていますか?」という内容です。「そんなことはないよ。事務局から受注票兼就業報告書が届いたらお客さんにすぐに連絡をしていますよ。ただなかなか電話に出ないですよ」とおっしゃる会員さんもおります。事務局は、お客さんはこのことを知らないの、何も連絡がないと思うのだろうと理解しております。

いずれにしても、会員さんは事務局から受注票兼就業報告書が届いたら、「お仕事を頂き有難うございます。作業日程はまた後日連絡します。」の連絡を速やかにするように心掛けて下さい。重ねてお願い致します。

会報「道標」新年号への投稿作品を募集しています

会員皆様の投稿を、お待ちしております

☆ 内容は以下のとおりです。

- ・詩、短歌、俳句、川柳、漢詩、スケッチ、絵画 etc
 - ・会報への意見、提言、雑感 ・私の就業体験(四百字程度)
 - ・ボランティア活動での体験談(風・水害等の活動など)
- (投稿は上記内容以外でもOKです)

☆ 応募締切日: 11月18日(月)

☆ 応募方法: 事務局内、編集委員の後藤までご持参するか、郵送して下さい。

☆ 問合せ: ☎ 097(552)3220 (大分市シルバー人材センター内)

☆ 投稿された作品は原則お返しいたしませんのでご了承下さい



次回の会報「道標」
発行予定日は12月25日の
『新年号』となります。

シリーズ「働くよろこび」会員のマナー(第4回)

シルバー人材センター会員にとって、なぜマナーが必要か 高齢者の働く場に欠かせないのがマナー

☆ シルバー人材センターは、あなた方会員の活動によって成り立っています

シルバー人材センターは、高齢者の皆さんが会員となって、自分たちで自主的に組織運営を行う団体です。そして、会員同士がお互いに助け合って共に働くという『共働・共助』の精神を目標としています。その意味で、会員には次のような大事な役割があります。

- ①組織活動に積極的に参加すること。
ア・総会などの会議に出席して規定を定めたり、役員を選んだりすること。
イ・地区(組)や班活動に積極的に参加してコミュニティー活動を行うこと。
- ②就業活動に積極的に参加すること。
ア・センターから仕事の提供があったら、特別の支障がない限りこれを請けること。
イ・センターは、会員が共助し、公平に働くための団体ですから、特定の会員が継続して同じ仕事で固定して働き続ける仕組みではありません。
ウ・仕事別リーダーになることや、リーダーに協力しセンターの契約した仕事内容に沿って就業する。

《事故状況報告》 (4月~9月までの6ヶ月間)

項目	25年度	24年度
屋内作業	2	2
除草作業	4	2
剪定作業	4	4
家事援助	1	1
宿直業務	—	1
建物管理	—	1
屋外作業	—	1
合計	11	12

☆安全心得

- 1.作業は安全第一を心掛け、急がない・慌てない
- 2.器具類は、使用する前に必ず点検
- 3.服装・履物は作業に合った動きやすいものの
- 4.作業前は軽い柔軟体操をして体をほぐす
- 5.加齢による諸機能低下を認識し、無理をしない
- 6.作業現場では常に整理整頓を心掛ける
- 7.共同作業では、合図、連絡を正確に
- 8.帰宅するまで仕事のうち、交通事故に注意
- 9.健康な状態で就業、仕事の前日は十分な睡眠